

小林彰義著

吉岡溫泉緣由略記

明治廿三年一月 第一版

No 801 / 23



吉岡温泉縁由略記自序

吉岡温泉場ハ應和二壬戌年今ヲ去ル九百數十年ノ昔時ニ開創シ地位平坦ニシテ

鳥取市ヲ距ル二里半許因伯縣道ニ沿テ傍ニ入ル七町餘腕車馬車ノ通便アリ戸數

二百餘ノ村落ニシテ郡役所アリ收稅部出張所アリ警察署アリ郵便局アリ商塵駢

列シテ需用諸品モ備ハレリ前ハ湖山池ヲ擁シフナユサン勝情遠槩ノ興泛舟釣魚ノ樂アリ加

之後ニ秋葉山ヲ負ヘルヲ以テ一朝之ヲ攀躋スレハ風帆走馳ノ趣キ曲渚回嶋烟波

ノ奇景ヲ雙眸ニ收ム其眺望ノ絶佳ナルヲ信ニ可謂雅俗優樂適意ノ勝地ナリト且

ツ北海ヲ隔ル僅ニ里強其滋養品ハ海魚海草池魚山菜一トシテ自由ナラザルハナ

シ然ルニ或ハ地位ノ如何ト温泉ノ効驗トヲ熟知セラレザルアリ余浩歎ニ堪ヘザ

ルヲ以テ這回地位ノ光景ト湯効ノ實驗ヲ併記シテ大方諸彦ノ一覽ニ供ス抑物必

ス全備ヲ闕クハ自然ノ大勢ニシテ固ヨリ天下温泉場居多ナリト雖モ羨ラクハ勝

景アツテ滋養ニ乏シク滋養ニ富ムモ或ハ勝景ヲ欠クノ憂アリ嗚呼吉岡温泉場ノ



如キハ勝景滋養全備セリ身神保養ノ勝地タリト云フモ豈不可ナカラシム余故ニ古
記ニ徴シテ此小冊子ヲ著述シ以テ江湖ノ諸彦ニ廣告ス敢テ後々將來ノ隆盛ヲ企
望スト云爾

明治二十三年一月上澣

著 者 識

吉岡温泉縁由略記

小林 彰 義 著

因幡國高草郡吉岡温泉ナルモノハ 人皇六十二代村上天皇ノ御宇天歷三年ノ
頃此ノ卿士葦岡長者ト稱スルモノアリ天性仁慈直諫ニシテ衆善ヲ篤行シ佛陀ヲ
信敬ス豊華ノ身ニシテ奢侈ノ心ナク自家ヲ節儉シ他人ヲ救恤ス故ニ其家益榮エ
衆人彌仰ク此ノ長者一女ヲ舉ク容姿艶美ニシテ慧心蘭質ナリ父母ノ鍾愛倍ナラ
ス此ノ女如何ナル宿因ニヤ年十二ノ頃瘡毒ヲ發シ全身致膿其ノ懊惱ニ堪ヘズ三
年ノ星霜ヲ經ルヤ凝脂ノ容姿モ醜醜ノ形象ト變シ國手ヲ治術良劑一モ其効ヲ驗
ハサズ父母ノ悲傷無限於是乎同郡古海ノ里(今云葛蒲村)菖蒲山ノ藥師如來(應添盛抄第十七卷ニ
緣記)昔時當地藥師(寺ノ本尊ナリ)ニ願ヲ籠メ專念ニ宿業ヲ懺謝シ一心ニ救護ヲ祈請ス滿願ノ夜
靈夢ヲ感ス長者所有セル田圃(字ウツ)ニ柳ノ古木アリ其株下ニ温泉アリ女ノ懊惱
スル瘡毒ヲ洗フベシト夢覺メテ同ク語り其處ヘ到リ柳木ヲ找リ地ヲ掘ル忽チ温

泉涌出ス洗浴スル三周日瘡痕全愈シ秀美ノ容姿ニ復ス父母ノ欣躍亦無限其湯今
ニ於テ株湯ト稱ス時既ニ 村上天皇應和二壬戌年ナリ 三條天皇長和元年ノ頃
漸時家屋ヲ軒列シ湯壺ヲ開設ス創テ衆人入浴ノ温泉場トナル又弘治二年當時ノ
領主吉岡安藝守ノ後裔親衛枝尉源定勝公アシカガ葦岡アサノ刑部フサカベ今在家ノ三ヶ村ヲ合併シ單
ニ吉岡村ト改ム（當村地下三四尺ハ一面皆砂礫ニシテ之ヲ穿掘スレハ葦ノ枯朽セルモノ數多アリ九百有餘年ノ往昔ノ地層ヲ想像スルニ足ル）中古兵燹ニ罹
リ舉村焼亡ス其後龜井武藏守茲矩公鹿野在城ノ時更ニ一ヶ所ノ湯ヲ堀ル之ヲ龜
井殿ノ湯ト稱ス是ヨリ浴場再復ス 又池田光仲公因伯ノ太守タルヤ龜井殿湯ヲ
分チ公家一族ノ浴湯ヲ設ケ之ヲ一ノ湯ニノ湯ト稱呼ス矣 先是寛仁五年當國大
守中納言橋行平卿菖蒲山藥師如來ノ靈像ナルヲ崇敬シ玉ヒ其ノ尊像ヲ京城ノ中
央ニ迎エ安置ス京都因幡藥師ト稱スルモノ是ナリ（京都因幡堂ノ境内ニ藥湯ヲ設クル之レニ起因ス）其移ス
時ニ當ツテ臺坐ト毫光ヲ菖蒲山藥師寺ニ遺セリ後世之ヲ坐光寺ト號ス又吸湖山
寶泉寺ニ安置スル藥師ハ惠心僧都ノ作ト傳フ（本寺ノ背後秋葉山ノ古墳ハ惠心僧都ノ墓ト云フ）又藥師堂ノ

胎内尊像ハ長者守護ノ本尊ナリト云且ツ長者第宅ノ跡ヲ屋鋪谷ト字シ字湯ニダラ以ニ
四間四面餘ノ小丘アリ之ヲ長者ノ墓地ト稱シ石壘猶ホ存ス 嗚呼九百數十年ノ
昔時ヨリ洗浴ノ効驗ヲ得ルモノ幾萬人ナルヲ知ラス時ニ或ハ盛衰アリ興廢アリ
ト雖モ遂ニ一大温泉場トナル皆是葦岡長者ノ賜也現今内湯ト稱スルモノ貳拾壹
ヶ所旅舍毎ニ壹ヶ所或ハ貳ヶ所ヲ設ク外湯ハヶ所ハ村ノ中央ニ散在シ浴客四季
ニ輻湊シ殿脈ノ一小市ヲ爲スニ至レリ是レヲ吉岡温泉緣由略記トス焉

和歌

これや此わくにかゝれる白糸ハ 吉岡將監公撰
くる人たへぬものにぞありける
明けくれにかぞふ湯歌も千萬ちよろみの 「古 人
よ、に賑にぎわふ吉岡の里さと

なにしたらふよしや亀井のいせ湯にハ
 「山内俊就
 千代の齋いさあけて汲みてん
 舟よする穢けがれの松原ほのぼのと
 「吉田盛房
 詠なみめにつくよし岡の里

沿革一覽表

事	實	年	號
温泉ノ開創	應和	二壬戌年	九百二十八
浴室創設	長和	元壬子年	八百七十八
舊蒲山樂師如來京 都エ迎ヘラル	寛仁	五丁巳年	八百七十三
花湯市ノ始	享保	元丙戌年	百七十四
丑湯市ノ始	寶曆	八戌寅年	百三十二
			去明治二十三

當温泉の特効は枚舉に遑わらずと云へども從來其實験に係る病名
 は概畧左の如し

- 瘰癧質斯
- 酸敗液
- 子宮病
- 疝氣
- 脚氣
- 黴毒一切
- 淋病
- 消渴
- 疔瘡
- 便秘
- 墨丸炎
- 結毒
- 痔疾一切
- 疥癬
- 胎毒
- 瘰癧
- 疥癬
- 其他皮膚病一切
- 諸病全治後歩行し難きに

宜し

明治二十二年十二月三十日印刷
 明治二十三年十一月十五日出版

定價金四錢

版權登録

著者
 兼發行

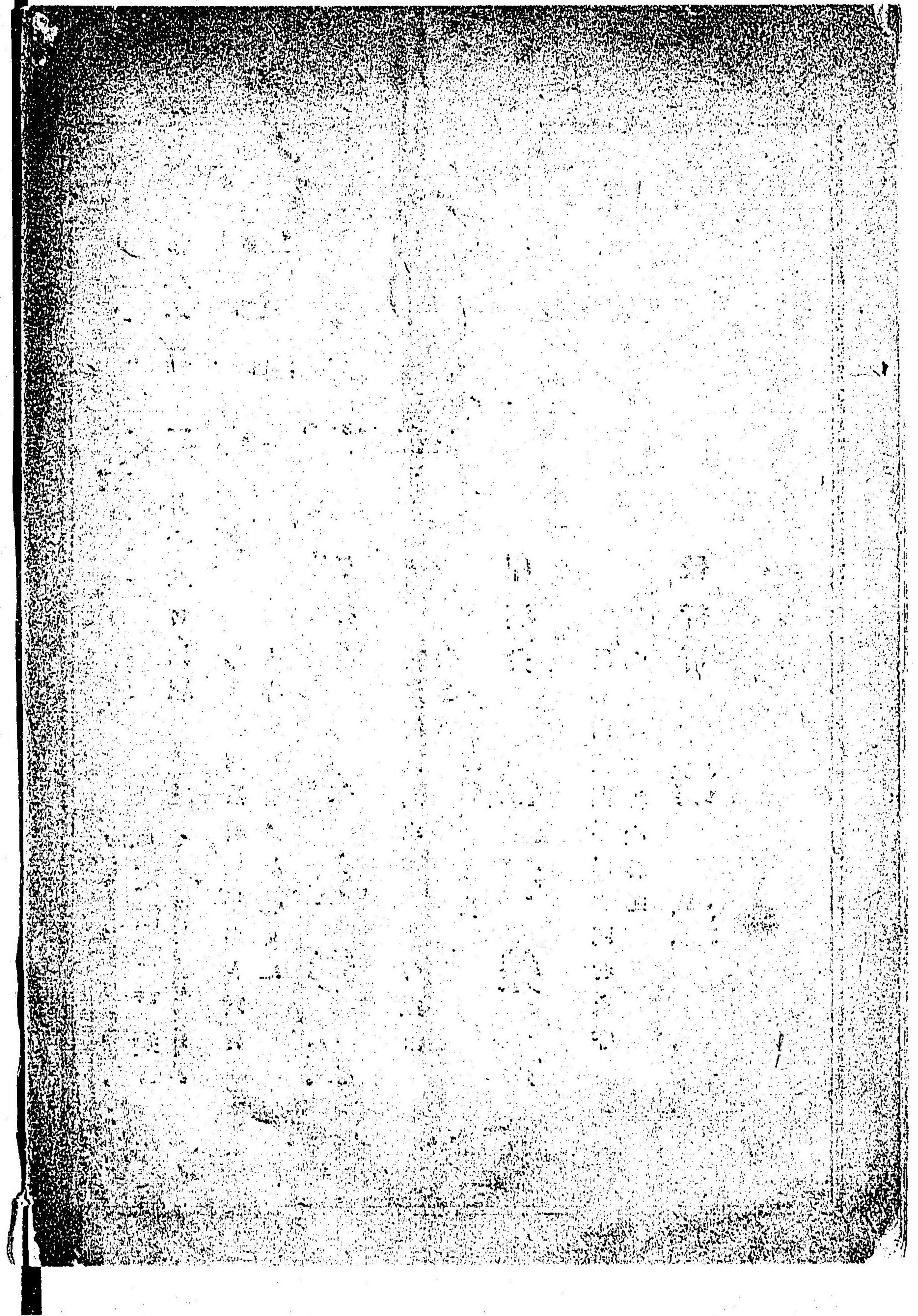
小林 彰 義

馬取縣因幡國高草郡吉岡村
 大字吉岡村五拾壹番地

印刷者 松村 榮 吉

同縣同國高草郡吉岡村大字
 吉岡村五拾壹番地

發行所 清遠樓



小林彰義著

吉岡温泉緣由略記

明治廿三年一月 第一版

026016-000-7

特22-696

吉岡温泉緣由略記

小林 彰義/著

M22

ADC-3657

